

大井川鐵道全線復旧による経済波及効果分析結果について

1 要旨

- ・全線開通時（コロナ禍前年度の平成 30 年度）と一部不通時の現状（令和 5 年度）の観光客数の比較により、全線復旧後の経済波及効果を算定した。
- ・全線復旧後には、島田市が年間 196 百万円、川根本町が年間 532 百万円の経済波及効果が見込まれる結果となった。

2 分析結果

経済波及効果分析結果

(100万円)

対象年度	説明	経済波及効果の内容	記号 算式	島田市	川根本町	島田市＋ 川根本町	その他の 静岡県	静岡県計
記号/算式				A	B	C=A+B	D	E=C+D
平成30 年度	全線運 行時/ コロナ 禍前年 度	観光客の消費支出総額	a	6,216	1,929	8,145	0	8,145
		直接効果	b	5,929	1,767	7,696	0	7,696
		間接効果	c	7,885	549	8,434	2,806	11,240
		経済波及効果	d = b + c	13,814	2,316	16,130	2,806	18,936
令和5 年度	一部不 通/現状	観光客の消費支出総額	e	6,102	1,473	7,575	0	7,575
		直接効果	f	5,841	1,359	7,200	0	7,200
		間接効果	g	7,777	425	8,202	2,698	10,900
		経済波及効果	h = f + g	13,618	1,784	15,402	2,698	18,100
全線開通による 経済波及効果		経済波及効果の差 (平成30－令和5)	d－h	196	532	729	108	836

(注) 「全線開通による経済波及効果」は、全線運行時の平成30年度の経済波及効果から、一部不通の令和5年度の経済波及効果を引いた金額

3 推計手法

- ・島田市・川根本町・静岡県・全国の4地域の産業連関表を連結した地域間産業連関分析により算定
- ・観光客数は令和5年度と平成30年度の比較が必要なため、令和元年度以降の新しい宿泊施設、観光施設は算定から除外

【観光客数の推計】

(人)

	宿泊観光客数（実人数）の推計			日帰り観光客数（実人数）の推計		
	島田市	川根本町	計	島田市	川根本町	計
平成30年度	164,560	26,845	191,405	739,937	143,749	883,686
令和5年度	149,106	16,043	165,149	556,587	89,857	646,444
差(R5-H30)	-15,454	-10,802	-26,256	-183,349	-53,893	-237,242